

仙台市 配偶者等からの暴力(DV)に関する調査

平成 27 年 5 月
仙 台 市

はじめに、あなた自身のことについておたずねします

F 1 あなたの性別 (○は1つ)

※現在の社会生活上の性別 (自分がどちらの性として日常生活を送っているか) をお答えください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F 2 あなたの年齢 (○は1つ)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1 20～24 歳 | 2 25～29 歳 | 3 30～34 歳 | 4 35～39 歳 |
| 5 40～44 歳 | 6 45～49 歳 | 7 50～54 歳 | 8 55～59 歳 |
| 9 60～64 歳 | 10 65～69 歳 | 11 70 歳以上 | |

F 3 あなたは結婚 (事実婚を含む) をしていますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 結婚している (配偶者がいる) | 2 結婚したが、離婚した |
| 3 結婚したが、死別した | 4 未婚 |

F 4 あなたには、お子さんがいますか。 (○は1つ)

- | | |
|----------|-------------------|
| 1 子どもがいる | 2 子どもがいない → F 5 へ |
|----------|-------------------|

↓
【F 4 で「1 子どもがいる」と答えた方だけお答えください。】

F 4-1 一番下のお子さん (ひとり子も含む) の年代 (○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------|-------|
| 1 乳幼児 (就学前) | 2 小学生 | 3 中学生 |
| 4 中学校卒業以上で未成年 | 5 成人 | |

F 5 あなたの現在の職業は、次のうちどれですか。 (○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 会社・団体などの役員 | 2 正規の社員・職員 |
| 3 派遣・契約社員 | 4 パート・アルバイト等非正規社員 |
| 5 自営業・家族従業 | 6 家事専業 |
| 7 学生 | 8 無職 |
| 9 その他 () | |

F 6 あなた自身の最近 1 年間の年収 (税込) は、次のうちどれですか。 (○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 収入無し | 2 100 万円未満 |
| 3 100～200 万円未満 | 4 200～500 万円未満 |
| 5 500～800 万円未満 | 6 800～1,000 万円未満 |
| 7 1,000 万円以上 | |

I 男女の役割に関する意識について

問1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたはどのように思いますか。あなたの考え方に近いものを次の中からお選びください。(○は1つ)

1 賛成	2 どちらかといえば賛成
3 反対	4 どちらかといえば反対
5 わからない	

II ドメスティック・バイオレンス(DV)※に関する法律、相談窓口の認知度について

※ドメスティック・バイオレンス(DV): 配偶者など親密な関係にある(あった)者から振るわれる暴力。

問2 あなたは「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律(DV防止法)」を知っていますか。あてはまるものを次の中からお選びください。(○は1つ)

1 法律があることも、その内容も知っている
2 法律があることは知っているが、内容はよく知らない
3 法律があることを知らなかった

問3 あなたは、配偶者や交際相手からの暴力について相談できる窓口があることを知っていますか。(ア)～(ケ)それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	も知 つて い る	名 称 も 支 援 内 容	名 称 は 知 っ て い る が 支 援 内 容 は 知 ら な い	全 く 知 ら な い
(ア) 仙台市「女性への暴力相談電話」	1	2	3	
(イ) エル・ソーラ仙台「女性相談」	1	2	3	
(ウ) 仙台市配偶者暴力相談支援センター	1	2	3	
(エ) 仙台市各区役所の家庭健康課	1	2	3	
(オ) 各警察署の生活安全課	1	2	3	
(カ) 宮城県女性相談センター(宮城県配偶者暴力相談支援センター)	1	2	3	
(キ) 仙台法務局「女性の人権ホットライン」	1	2	3	
(ク) NPO法人ハーティ仙台	1	2	3	
(ケ) よりそいホットライン	1	2	3	

Ⅲ DVに関する認識について

問4 あなたは、配偶者や交際相手から次のようなことが相手に対して行われた場合、暴力だと思えますか。(ア)～(ス)それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	わからない
(ア) 物を投げつける	1	2	3	4
(イ) 平手で打ったり、足で蹴ったりする	1	2	3	4
(ウ) 殴るふりや蹴るふりをしておどす	1	2	3	4
(エ) 話しかけても長い間無視する	1	2	3	4
(オ) 大声で怒鳴る	1	2	3	4
(カ) 「誰のおかげで生活できるんだ」、「役立たず」などと言う	1	2	3	4
(キ) 大切にしているものを捨てたり、壊したりする	1	2	3	4
(ク) 外出や携帯電話・メールを細かく監視する	1	2	3	4
(ケ) 相手が社会活動や仕事をするのを嫌がる	1	2	3	4
(コ) 必要な生活費を勝手に使う／相手に渡さない	1	2	3	4
(サ) 意に反して性行為を強要する	1	2	3	4
(シ) 意に反してポルノ(アダルト)雑誌・ビデオを見せる	1	2	3	4
(ス) 避妊に協力しない	1	2	3	4

Ⅳ DVを受けた経験について

問5 あなたには配偶者がいますか(いましたか)。(○は1つ)

※ここでの配偶者には婚姻届を出していない事実婚も含みます。(以下、同様)

1 いる(いた)	2 いない	→問12へ
----------	-------	-------

↓
問6へ

【問5で「1 いる(いた)」と回答した方だけお答えください。】

問6 あなたは配偶者から次のような行為を受けたことがありますか。(ア)～(エ)それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	何度もあった	1、2度あった	全くない
(ア) 殴る、蹴る、物を投げつけるなどの身体的な暴力	1	2	3
(イ) 暴言、行動の監視、脅迫、無視などの精神的な暴力	1	2	3
(ウ) 生活費を渡さない、勝手に使うなどの経済的な暴力	1	2	3
(エ) 性行為の強要、避妊に協力しないなどの性的な暴力	1	2	3

【問6で（ア）～（エ）のうち1つでも「何度もあった」または「1、2度あった」と回答した方だけお答えください。それ以外の方は、問12にお進みください。】

問7 では、この5年間は、どうでしたか。（○はそれぞれ1つ）

	この5年間に あった	この5年間に なかった
（ア）殴る、蹴る、物を投げつけるなどの身体的な暴力	1	2
（イ）暴言、行動の監視、脅迫、無視などの精神的な暴力	1	2
（ウ）生活費を渡さない、勝手に使うなどの経済的な暴力	1	2
（エ）性行為の強要、避妊に協力しないなどの性的な暴力	1	2

問8へ

【問7で（ア）～（エ）のうち1つでも「この5年間にあった」と回答した方だけお答えください。それ以外の方は、問9にお進みください。】

問8 あなたは、問7における行為を受けた後、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。（○はいくつでも）

1 家族や親せきに相談した	
2 友人・知人・職場の同僚や上司に相談した	
3 相談窓口相談した	→ 問8-1へ
4 どこ（だれ）にも相談しなかった	→ 問8-2へ

【問8で「3 相談窓口相談した」と回答した方にお聞きします。】

問8-1 どこに相談しましたか。（○はいくつでも）

1 仙台市「女性への暴力相談電話」
2 エル・ソーラ仙台「女性相談」
3 仙台市配偶者暴力相談支援センター
4 仙台市各区役所の家庭健康課
5 各警察署の生活安全課
6 宮城県女性相談センター（宮城県配偶者暴力相談支援センター）
7 仙台法務局「女性の人権ホットライン」
8 NPO法人ハーティ仙台
9 よりそいホットライン
10 その他（具体的な相談機関名）

【問8で「4 どこ（だれ）にも相談しなかった」と回答した方にお聞きします。】

問8-2 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。（○はいくつでも）

- 1 どこ（だれ）に相談したらよいのか分からなかったから
- 2 恥ずかしい、世間体が悪いなどと思い、だれにも言えなかったから
- 3 相談してもむだだと思ったから
- 4 相談したことが相手に知られると、仕返しを受けたりすると思ったから
- 5 自分さえがまんすればよいことだと思い、他人を巻き込みたくなかったから
- 6 そのことについて思い出したくなかったから
- 7 自分にも悪いところがあると思ったから
- 8 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
- 9 相談するほどのことではないと思ったから
- 10 その他（具体的に)

問9 あなたがこれまで問6における行為を受けて、あなた自身の生活や心身に与えた影響はありますか。（ありました）か。（○は1つ）

- | | |
|-----------|------------------|
| 1 ある（あった） | 2 ない（なかった） →問10へ |
|-----------|------------------|

【問9で「1 ある（あった）」と答えた方だけお答えください。】

問9-1 その具体的な影響は何ですか。（○はいくつでも）

- 1 相手の顔色をうかがうようになった
- 2 無気力、またはうつ的になり、何もする気がなくなった
- 3 恥ずかしくて、暴力を受けたことを隠そうとした
- 4 このような暴力を招いているのは、自分のせいだと思った
- 5 周囲の人間を信じられなくなった
- 6 職場を休みがちになったり、辞めざるをえない状態になった
- 7 経済的に苦しくなった
- 8 心身に不調をきたして、病院を受診した（受診している）
- 9 その他（具体的に)

問10 あなたは、問6における行為を受けた後、どうしましたか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1 相手と別れた | → お子さんがいる方は問11へ、
いない方は問12へ |
| 2 別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった | |
| 3 別れたい（別れよう）と思わなかった | ↑ |

問10-1へ

【問10で「2 別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」と回答した方だけお答えください。】

問10-1 あなたが相手と別れなかった理由はなんですか。（○はいくつでも）

- 1 相手の反応がこわかったから
- 2 経済的な不安があったから
- 3 世間体が悪いと思ったから
- 4 相手には自分が必要だと思ったから
- 5 これ以上は繰り返されないと考えたから
- 6 周囲の人から、別れることに反対されたから
- 7 相手が別れることに同意しなかったから
- 8 相手が変わってくれるかもしれないと思ったから
- 9 子どもがいるから、子どものことを考えたから
- 10 その他（具体的に _____)

【お子さんがいる方にお聞きします。】

問11 あなたが問6における行為を受けた時、お子さんがその場にいたことで、お子さん自身に影響を与えたと思いますか。（○は1つ）

- 1 影響を与えたと思う
- 2 影響を与えなかったと思う
- 3 その場にいたことはない

※児童虐待の定義において、「子どもの目の前で配偶者等に暴力をふるうこと（DV）は、児童への心理的虐待である」とされています。

V デートDV（交際相手からの暴力）について

問12 交際相手からの暴力を特に「デートDV」と呼びますが、あなたはデートDVについて知っていますか。（○は1つ）

- 1 言葉も、その内容も知っている
- 2 言葉があることは知っているが、内容はよく知らない
- 3 言葉があることを知らなかった

問13 あなたの10歳代から20歳代の経験についてお聞きします。結婚している方、結婚したことのある方については、結婚前についてお答えください。

あなたは、その当時、交際相手がありましたか。（○は1つ）

- 1 交際相手があった（いる）
- 2 交際相手はいなかった（いない） → **女性の方は問17へ、男性の方は問20へ**

↓
問14へ

【問 13 で「1 交際相手がいた (いる)」と回答した方だけお答えください。】

問 14 あなたは、10 歳代、20 歳代に、交際相手から次のような行為を受けたことがありますか。

(ア) ~ (エ) それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	受けたことが あった (ある)	受けたことが なかった (ない)
(ア) 殴る、蹴る、物を投げつけるなどの身体的な暴力	1	2
(イ) 暴言、行動の監視、脅迫、無視などの精神的な暴力	1	2
(ウ) お金を勝手に使われる、貸したお金を返さないなどの経済的な暴力	1	2
(エ) 性行為の強要、避妊に協力しないなどの性的な暴力	1	2

問 15 へ

【問 14 で (ア) ~ (エ) のうち1つでも「受けたことがあった (ある)」と回答した方だけお答えください。それ以外の方で女性の方は問 17、男性の方は問 20 にお進みください。】

問 15 あなたは、問 14 における行為を受けた後、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。(○はいくつでも)

1 家族や親せきに相談した	
2 友人・知人・職場の同僚や上司に相談した	
3 相談窓口相談した	→ 問 15-1 へ
4 どこ(だれ)にも相談しなかった	→ 問 15-2 へ

【問 15 で「3 相談窓口相談した」と回答した方にお聞きします。】

問 15-1 どこに相談しましたか。(○はいくつでも)

1 仙台市「女性への暴力相談電話」	
2 エル・ソーラ仙台「女性相談」	
3 仙台市配偶者暴力相談支援センター	
4 仙台市各区役所の家庭健康課	
5 各警察署の生活安全課	
6 宮城県女性相談センター(宮城県配偶者暴力相談支援センター)	
7 仙台法務局「女性の人権ホットライン」	
8 NPO法人ハーティ仙台	
9 よりそいホットライン	
10 学校や大学の先生、養護教員、スクールカウンセラーなど	
11 その他(具体的な相談機関名))

【問 15 で「4 どこ（だれ）にも相談しなかった」と回答した方にお聞きします。】

問 15-2 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。（○はいくつでも）

- 1 どこ（だれ）に相談したらよいのか分からなかったから
- 2 恥ずかしい、世間体が悪いなどと思い、だれにも言えなかったから
- 3 相談してもむだだと思ったから
- 4 相談したことが相手に知られると、仕返しを受けたりすると思ったから
- 5 自分さえがまんすればよいことだと思い、他人を巻き込みたくなかったから
- 6 そのことについて思い出したくなかったから
- 7 自分にも悪いところがあると思ったから
- 8 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
- 9 相談するほどのことではないと思ったから
- 10 その他（具体的に)

問 16 あなたは、問 14 における行為を受けた後、どうしましたか。（○は 1 つ）

- | | | |
|--------------------------|---|--------------|
| 1 相手と別れた | → | 女性の方は問 17 へ、 |
| 2 別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった | | 男性の方は問 20 へ |
| 3 別れたい（別れよう）と思わなかった | → | |

問 16-1 へ

【問 16 で「2 別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」と回答した方だけお答えください。】

問 16-1 あなたが相手と別れなかった理由はなんですか。（○はいくつでも）

- 1 相手の反応がこわかったから
- 2 経済的な不安があったから
- 3 世間体が悪いと思ったから
- 4 相手には自分が必要だと思ったから
- 5 これ以上は繰り返されないと考えたから
- 6 相手が別れることに同意しなかったから
- 7 相手が変わってくれるかもしれないと思ったから
- 8 その他（具体的に)

【女性の方にお聞きします。男性の方は、10 ページの問 20 にお進みください。】

VI 性暴力について

子どもの頃も含めて、これまでの経験についてお聞きします。

問 17 あなたはこれまでに、異性から無理やりに性交されたことがありますか。（○は 1 つ）

- | | |
|------------|----------|
| 1 1 回あった | } 問 18 へ |
| 2 2 回以上あった | |
| 3 全くない | → 問 20 へ |

【問17で「1 1回あった」「2 2回以上あった」と回答した方だけお答えください。】

問18 あなたは、その出来事があったとき、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 家族や親せきに相談した | |
| 2 友人・知人・職場の同僚や上司に相談した | |
| 3 相談窓口相談した | —————▶ 問18-1へ |
| 4 どこ(だれ)にも相談しなかった | —————▶ 問18-2へ |

【問18で「3 相談窓口相談した」と回答した方にお聞きします。】

問18-1 どこに相談しましたか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1 仙台市「女性への暴力相談電話」 |
| 2 エル・ソーラ仙台「女性相談」 |
| 3 仙台市配偶者暴力相談支援センター |
| 4 仙台市各区役所の家庭健康課 |
| 5 各警察署の生活安全課 |
| 6 宮城県女性相談センター(宮城県配偶者暴力相談支援センター) |
| 7 仙台法務局「女性の人権ホットライン」 |
| 8 NPO法人ハーティ仙台 |
| 9 よりそいホットライン |
| 10 学校や大学の先生、養護教員、スクールカウンセラーなど |
| 11 その他(具体的な相談機関名) |

【問18で「4 どこ(だれ)にも相談しなかった」と回答した方にお聞きします。】

問18-2 どこ(だれ)にも相談しなかったのは、なぜですか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 どこ(だれ)に相談したらよいのか分からなかったから |
| 2 恥ずかしい、世間体が悪いなどと思い、だれにも言えなかったから |
| 3 相談してもむだだと思ったから |
| 4 相談したことが相手に知られると、仕返しを受けたりすると思ったから |
| 5 自分さえがまんすればよいことだと思い、他人を巻き込みたくなかったから |
| 6 そのことについて思い出したくなかったから |
| 7 自分にも悪いところがあると思ったから |
| 8 相手の行為は愛情の表現だと思ったから |
| 9 相談するほどのことではないと思ったから |
| 10 その他(具体的に) |

問19 その出来事があったとき、あなたは加害者と面識がありましたか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 まったく知らない人だった | —————▶ 問20へ |
| 2 顔見知り程度の人だった | } 問19-1へ |
| 3 よく知っている人だった | |

【問 19 で「2 顔見知り程度の人だった」「3 よく知っている人だった」と回答した方にお聞きします。】

問 19-1 加害者はあなたとどのような関係でしたか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 配偶者、元配偶者（事実婚を含む） | 2 親（養親、継親を含む） |
| 3 兄弟（義理の兄弟も含む） | 4 1～3以外の親戚 |
| 5 交際相手、元交際相手 | 6 職場、アルバイトの関係者 |
| 7 通っていた(いる)学校・大学の関係者 | |
| 8 その他（具体的に | ） |

VII 被害者支援や防止対策について

問 20 あなたは、配偶者等から暴力を受けた人が安心して生活するために、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1 被害を受けた方が暴力の影響から回復できるような、精神的・心理的支援 | |
| 2 同じ体験をした方々が情報交換をしたり、サポートし合えるグループや居場所 | |
| 3 暴力から逃れるために、緊急に避難できる施設を増やすこと | |
| 4 当面の生活費、カウンセリング費用等の補助など金銭的な支援 | |
| 5 就職や転職の支援 | |
| 6 公営住宅の優先入居など住宅についての支援 | |
| 7 子どもの転校や、保育所への入所に関する支援 | |
| 8 暴力の影響を受けて育った子どものケアなど子どもに対する支援 | |
| 9 特に必要なことはない | |
| 10 その他（ | ） |

問 21 あなたは、男女間の暴力をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 男女平等や人権を重視した学校教育を充実させる | |
| 2 男女間の暴力の防止について、広報・啓発を積極的に行う | |
| 3 医療機関や行政、民間団体等がネットワークをつくり、被害者を支援する | |
| 4 被害者支援に携わる関係機関の職員の対応力を向上させる | |
| 5 被害を早期に発見しやすい警察や医療機関関係者などに対する研修や啓発を強化する | |
| 6 暴力を助長するような情報（新聞、テレビ、インターネット等）を規制する | |
| 7 加害者への処罰を強化したり、更生教育を行うなどの対策を行う | |
| 8 男女間の経済的・社会的な地位や力の格差をなくしていく | |
| 9 特に必要なことはない | |
| 10 その他（ | ） |

問 22 最後に、男女間の暴力や暴力防止、被害者支援についてのご意見やご要望がありましたら、
ご自由にご記入ください。

調査はこれで終了です。この調査によって、過去のつらい出来事を思い出したり、不快な思いをされた方もいらっしゃるかと思います。そうした中、ご協力いただき感謝申し上げます。

お答えいただいた内容は、貴重なデータとして今後の取り組みに活用させていただきます。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、5月28日(木)までにご投函ください。